

「令和5年度 第2回境港市社会教育委員会議」会議録

【日 時】令和6年2月27日（火）15:00～16:30

【場 所】市役所本庁 第一会議室

【出席者】足立 光枝、遠藤 恵子、村上 陽生、植田 伸一、足立 かおる、
長谷川 伸、渡部 雅之、岩佐 美幸、藤本 晋也、山崎 裕浩
奥村 敏彦、遠藤 緑、金津 唯可、増岡 茂（敬称略）

【欠席者】伊藤 裕樹（敬称略）

【傍聴者】なし

【事務局】山本教育長、松本課長、角補佐、木下補佐、平松主任

1 開会

（松本課長）ただいまより令和5年度 第2回境港市社会教育委員会議を開会します。
はじめに山本教育長より開会のご挨拶をお願いします。

2 開会挨拶（山本教育長）

先週から学校再編座談会で自治会回りをしています。昨日は誠道公民館に行き、話をしました。学校をどう捉えているのかを、地域の皆様と捉えなおしをしています。15年後を目途に学校再編をめざして協議を進めておりますが、その時には小学生のクラスのほぼ半分が1クラスになります。子供たちを生み育てる環境が、みんなの大切なことというところからずれてきていると思います。人口減少が加速度的に進んでおり、学校の教育は子供達がいないと悪循環になります。住みたいまち、元気のある町そういう町で暮らす人たちが喜んで生活できるようになることがこれから求められていきます。先日、水木しげる記念館が4月20日にリニューアルするというので、そこでは水木さんの生きた時代を振り返るという意味も含めて平和学習をやっていくという話がマスコミ向けにありました。そこでは担当課が平和教育をやると言っておりましたが、平和学習と何が違うのかと感じました。学習とは自分たちが能動的な学び、教育は上の人が施すという意味があると思っており、ただ教育というのは一方的なものではありません。社会教育に関しても、地域と学校、地域と地域、地域と行政を結びながら、交換しながら進んでいくと思っており、教育というものを捉え直すよい事例となりました。教育・学習においては担当している生涯学習課としても皆さんの能動的な学び、社会で学び続ける大切さを、皆さんを軸に発信する会になれば良いと思っております。

3 報告

（1）令和5年度社会教育関係事業概要について（角補佐、木下補佐）

「令和5年度社会教育関係事業概要について」資料P1～P7について説明

（松本課長）ただいま事務局からの説明についてご質問等ございますでしょうか。

（金津）能登半島地震の件で公民館・学校は避難所になっていますが、どのレベルでガラスを割っていいのかがわからなかった。その判断を決めておいてほしいです。

（松本課長）防災管理課によると、公民館は正式に言うとは指定緊急避難場所になっています。公民館は生涯学習課、学校は教育総務課が管轄で今回も実際に避難された人がいました。その件について生涯学習課も整理がつかないので、防災危機管理課と協議をしました。回答として

ルール上は避難した人の判断で割ってよいし、実際割っても咎められることもないです。ただこのルールは本当に津波がきて猶予がないという前提でつくっています。津波の可能性がゼロに近いが心配して逃げている人を想定して作っていないのです、今回の件とはマッチングしないです。防災危機管理課の担当も今回でそれを認識し、整理すると言っていました。今回の能登地震を教訓にして、実態に即したルールにしてほしいです。

(長谷川) 津波に関して米子は避難所を出していましたが、境港は出していなかった。

(松本課長) 避難所でなく、指定緊急避難場所は開けている。

避難場所を設けるわけではなく、もともと指定緊急避難場所があるという認識なので、普段からこの場所に逃げてよいと決めているので割ってよいです。

(長谷川) 住民はそこまで知らないです。

(松本課長) みんながそう思っており、わかりにくいです。防災危機管理課には意見しました。

(金津) 公民館に館内放送がない。本当に緊急時に館長が走り回らないといけません。段差があるので車イスの人は不便です。お金がかかるのはわかりますが、一か所ずつでも直してほしいです。

(松本課長) できる部分から検討・整理していきたい

(山崎) 図書館 IC システム保守の額は月額であっていますか。

(平松) 記載の額は年間の額です。訂正します。

(山崎) カタリバは参加してよかったが、そろそろアウトプットする時期ではないでしょうか。研修はいいがカタリバの実践ができていないです。

(角) 渡小学校が境港総合高校とカタリバの場を設けました。来年度もユタラボに伴走してもらい公民館・コーディネーターと一緒に、学校・地域とつながるツールとして実践を固めていきながら、活動を広げ、境港版のカタリバをつくる計画をしています。

(松本課長) 今年度も少し実践をやったという整理で、来年度はさらに広げていきたいです。

(山崎) CHA×3 とカタリバは違うのでしょうか？

(松本課長) CHA×3 は県の事業でやっています。県は県の事業としてやるのをやめようとしているという情報も耳にしています。いろんな場があってもいいと思います。二中の学校運営協議会で出た話だと、学校だけでやるのは回数が少ないので、社会教育でやると回数も増えていくのでよいと言っています。

(村上) みなとテラスは9時から開始なのに図書館の開館が9時半なので待っている人がいます。時間を間違えている人も結構います。閲覧のみ9時からやるなど、すべてのサービスは提供できなくてもよいのでそういうのができたらよいと思います。

(平松) 図書館も限られた人員でやっているというところもありますが、今回あった要望を館長に伝え、検討していきます。

(松本課長) 職員のシフトを組めるかどうかにもよるので館長に相談してできることを検討していきます。

(足立光枝) 上道に弓ヶ浜緋の機織り機があり、米子の小学生から授業の関係で見せてほしいといわれました。境港の小学校からそういうことを言われたことがないのでそのへんどうなっていますでしょうか？

(松本課長) 弓ヶ浜緋は県の事業で県から案内が来ています。小学校で手が挙げたところがやりますが、境港は希望者がいないので手を挙げていない状況です。

(足立光枝) 米子に持っていくのは大変です。境港なら近いし、機織りを教えることもできる

のでよいですが。

(松本課長) こちらも案内があれば周知していきます。

弓ヶ浜緋保存会は大西さんが会長しています。緋の保存・継承のためにも、保存会にも伝えておきます。

(足立かおる)

公民館の利用のことで、公民館を年間で予約している人がいまして、たとえば1日だけチェンジできないか公民館に聞いたが、できないと言われました。

(松本課長) 公民館主催の講座としてされているもの、年間の定期的のがあります。公民館側が勝手に調整したりできないです。もちろん相手がよければよいが、基本的には公民館と相談することになります。

(足立かおる) 発表会で利用するのでお借りしたかったですね。

(松本課長) みなとテラスは空いてなかったですか？

(足立かおる) みなとテラスは空いてなかったです。

(足立かおる) こどもが学校が終わってから白尾塾で宿題して帰ることをやっております。ただ学校に部屋がなく、公民館にお願いして使用しています。40人来てたのが今は10人くらいになりました。隣で卓球されている方から「掃除して帰りなさい」と叱られたからやめて帰ったこどもがいました。こどもたちは耐えていると思います。いろんな地域の方がおり、そこから学ぶこともあります。

(松本課長) 前回の会でもお話されてましたね。

(足立かおる) 児童クラブの部屋がたくさんになったので宿題する人は公民館に移ってほしいと言われた話です。安全面で懸念があるのでボランティアの人でやめられた人もいる。ボランティアもこどもも減ってきています。

(松本課長) 学童の担当に確認してみます。把握できていない部分もあるので。

(足立かおる) 公民館にeスポーツをやっていて楽しんで帰るこどももいます。

(松本課長) 余子は活動が広がってきています。

(長谷川) 地域大好きクラブ、放課後クラブがあって、週1回、水曜と木曜です。ボランティアも増えてきています。

(松本課長) 公民館でやってもたくさん来てくれるような形になればよいですね。

白尾塾は館長と公民館職員も関わっていますか？

(足立かおる) 関わっています。

(松本課長) ぜひ館長にも話を聞いてほしいです。

4 その他

○境港市文化ホールイベント広場の利活用について

(松本課長) 社会教育委員は市の社会教育にご意見いただく諮問機関となっています。文化ホールの改修についてご意見いただきたいです。

(木下) P8 ページ「文化ホール改修工事」について説明。

(松本課長) 文化ホールはおおまかに言いますと老朽化に伴う改修工事と広場のリニューアルの2件を行います。

リニューアル後に広場を使ってどのようなことができるか、現在アンケートを使って市民に意見を募っているところです。アイデアがあればお聞かせいただきたいです。

(金津) お昼ならば地面に○をペイントし、こどもがけんけんぱができるようにするのはどうでしょうか。こどもが長時間あそべるし家族がきてくれる。廃材を利用してブロックを置いておくと、積み木であそべます。自然に遊べる道具をおくと賑やかになります。

休日にみなとホール行くぞというの端にあるのでなかなかできないが、文化ホールは大通り沿いにあるのでイベントに気軽に行ける場所にあります。米子の商店街は夜市をやっています、境港版で年に1回とするのがよいと思います。

夏にはオリンピックがあるので、スケートボードする場所がないのでそういった場所をつくと若者にはいいのではないのでしょうか。

(松本課長) イベント的にそういう日があってもよいです。この日はスケートボードの日とか。

(奥村) 西側の植栽はそのまま残される？管理が大変なのでは？

(松本課長) 山ももだが、実がならないので手入れはいらないです。

寄贈いただいた木なので、伐採もできない。支障がおきていないので、そのまま残します。

(山崎) 昔の水産のところにセイタカアワダチソウが生えていると思います。自分は昔、中浜では雑木林で秘密基地を作っていた。セイタカアワダチソウを縛って秘密基地を作ってコンクールをやりたい。セイタカアワダチソウがきれいになるし、境港で面白いことをやっているという評判になります。

(松本課長) おもしろそうですね、レジデンス的に、一日だけでなく、地域課題の解決につながる場になってほしい。

(山崎) 講談社と鳥取県でデジタルクリエイターズビレッジというのをやっている。日本で最先端のクリエイターが何かを生み出すというもので、文化ホールなので、そういった子たちと触れ合う場を提供してほしい。

(松本課長) つながりをつくらんとことからやりたい

(遠藤) 朝から夜まで人が集まれるところがよいですね。朝にウォーキングをしたり、移動図書館車がきたりするのもよいですね。民家が少ないので大きな声を出してもよいと思います。野ざらしになってもよい彫刻を飾ってみるのもよいです。アートをすると学校の授業ができるし、外でできるのが新鮮です。夜に中浜小学校のグラウンドで天体観測をしたのでそういうことができたらいいです。あとはライトアップしてスケートボードしてみる。米子市公会堂は鏡があってそこで、高校生が練習してる。もしそういったことができるのであれば情報を流してもらおうとよい。

(松本課長) 午前中に市展の運営委員会があって、子どもたちにアートを知ってもらうということで割りばしを作って何かやろうというのがありまして、そういうのにつなげていたり、またサロンコンサートは生涯学習課がやっており、外に出していきたいという話もしてた。

(奥村) 以前の市民会館は1段上がって2階があった。高校生がダンスしていた。会場をせりだしてダンスをできる場所があれば、それもありがたいと思います。1か所でも屋根があるとよいです。

(山崎) 難波のバスセンターも聖地になっている。屋根がなくても問題はない。

(松本課長) 池がある場所は埋め立てをするとガラス張りがあるので、そういうこともできるかもしれない。

(教育長) 我々だとどうしても制限をしてしまうが、みなさんは自由な発想ができる。境高の生徒がみなとテラスの前で踊っている。文化ホールは音楽ホールとしては非常に高い評価を受けているが、イベントがないと人は来ないです。みなとテラスはふらっと行ってみるとヒント

がでます。中の喫茶コーナーに自動販売機があって学生が勉強ができるとよいです。ホールを開放したり、部活動ができなくなっているのを、中心地になるので、吹奏楽はそこで活動したり、またシンフォニー合唱団とコンサートをするなど、ぜひ色々のご意見をいただきたいです。

5. 閉会

（松本課長）文化ホールについていろいろのご意見をいただきましたので参考にさせていただきますと思います。予定していた日程は以上です。それでは令和5年度 第2回境港市社会教育委員会議を閉会します。